

6-4

Department of Psychological Science

心理科学科 [専門教育課程]

キーワード

感性とはたらき

脳・神経の仕組み

データ解析技術

臨床心理学

科目群の主な学習・教育目標

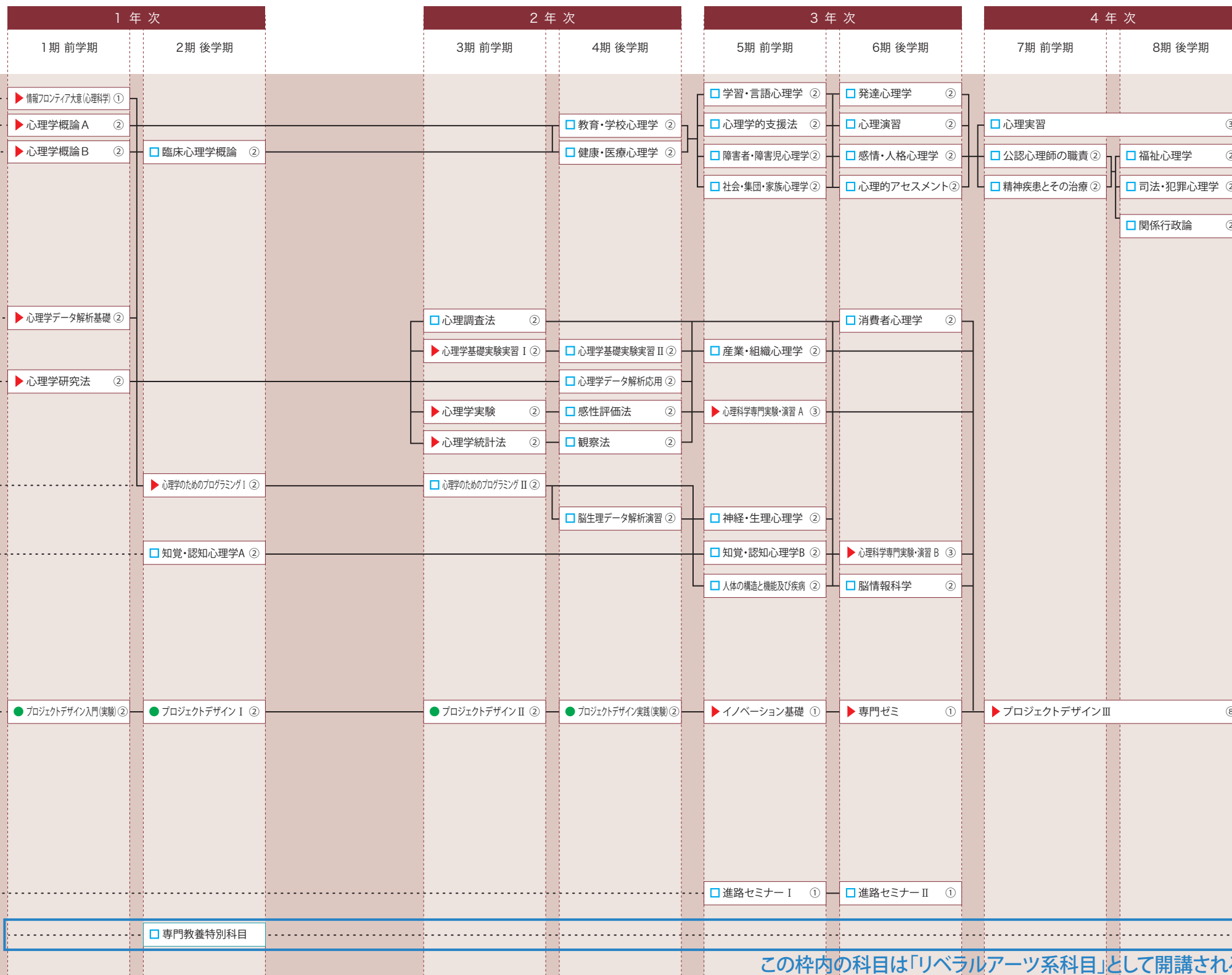
心のはたらきを理解し、臨床現場に適用するための基礎能力
心理学の主要な領域で積み重ねられてきた人間の心のはたらきに関する基本的な知識を体系的に学習するとともに、それらの知見がさまざまな分野に活用されていることを理解する。また体験・実習を通じて、自らが心理学を応用した専門的援助者になるための基礎的な技術を身につける。

感性とはたらきを科学的に測定し実社会に応用する能力
人間の心や感性のはたらきを科学的に測定するための方法を理解し、使いこなすことができる能力を身につける。また、科学的な方法によって得られた人間の心や感性のはたらきについての知見を実社会に応用し、製品やサービスの改善や新たな提案をしていくことができる。

脳・神経の仕組みと心のはたらきの関係を理解する能力
心のはたらきは脳を含む神経系の働きによって支えられている。脳、神経系の仕組みと人間の身体、生理機能に関する知識を得るとともに、それらと密接に関わる心の動きである知覚、認知との関係を知る。さらにそれらの動きを測定するために必要な情報処理およびデータ解析に関する技術を身につける。

プロジェクト遂行能力
心のはたらきに関わる諸問題について、これまでに学んできた知識を活用して、科学的な方法を用いた研究を計画、遂行し、レポートやプレゼンテーションにより明確に表現できる。

キャリアデザイン能力(N)
実社会において心理学の知識が生かされる場面を理解し、社会の動向、求められる人物像、就職環境などを把握して、将来の進路を展望し、自らの進むべき方向を決定できる。



この枠内の科目は「リベラルアーツ系科目」として開講される

▶ 必修科目 □ 選択科目 ● 他課程の科目 ○付数字は単位数を表す